



札幌フェスティバル



10月31日に札幌フェスティバルが行われました。総合発表会では、「総合的な学習の時間」の取り組みにおいて、地域探究学習や職場体験学習などで学んだことや、自分の興味のある分野について調べたことが発表されました。合唱コンクールに向けては、夏休み明けから各学級で練習を積み重ねてきました。本番の舞台では、全校生徒や保護者の前で緊張もあったと思いますが、練習の成果を発揮して、体育館全体にハーモニーを響かせることができました。最後には吹奏楽部の演奏もあり、会場全体が盛り上がりました。当日ご来場いただいた皆様、ありがとうございました。



ココがバネだよ、合唱コン

1年3組 荷上 瑠奈

1年3組は銀賞でした。皆、金賞に向かって頑張っていたから、銀賞だとあまり喜んでいる人がいなかったです。2組は金賞でした。1年生全員のリハーサルの時も、2組が一番上手だと言っていいほどの上手さで、ダントツでした。

当日になって、最後の練習をします。皆笑顔で、本当に金賞取れちゃったりするのかな、とか、表彰ってどうなるんだろう、とか、浮かれている自分がいました。思っている数倍時間の流れが早く、すぐに3組が登壇する時が来ました。自分は指揮者なので皆に指示を出さなければいけません。緊張して頭が真っ白になりながらも、指揮台にのぼって場所を調整するなど指示を出しました。歌の時には、笑顔で指揮を振ったり、強弱をきちんとつけて振ったりなど、今までの成果を出して指揮が振れました。

3組はトップバッターだったので、その後は他の組の合唱を聞くだけでした。どの組もすごく上手で、どんどん不安の気持ちが大きくなっていきました。

表彰の時間がきてしまいました。結果は銀賞でした。けれど、全力をつくして合唱を行うことができたのであまり後悔はありません。

先生が言っていたとおり、金賞が取れなくても、クラスに残ったものは色々あると思います。深まった絆、思い出、色々な能力。すべてこれからどこかで役に立つかもしれません。そして、この悔しさは、中学3年間ずっと覚えていると思います。この悔しさをバネにして、来年も再来年も合唱コンを頑張っていきます。



合唱コンクールを終えて

2年3組 太田 ふあり

私は、合唱コンクールを終えて学級の仲がより深まったと思います。

パート練習の時は、パートリーダーが言ってくれたところを、重点的に練習をし、どんどん上手になっていくのが実感できました。パートメンバーとの仲も深まっていき、練習するのが楽しかったです。全員で合わせて練習した時には、指揮者と伴奏者が的確な意見をくれて、最初はバラバラだった歌が徐々に良くなっていきました。賞は取れませんでしたでしたが、できることはやったと思いますし、みんな毎日全力でやっていたので、良かったと思います。

そんな合唱コンクールを通して、私たち2年3組は、今までよりも団結し、協力ができるクラスになったと思いました。最初はしっかりまとまるのか不安だったけど、プロジェクト長や、パートリーダー、指揮者、伴奏者が私たち歌手をまとめてくれたので、賞は取れなかったけどいい合唱になったと思います。みんなが頑張っていたので良かったです。



中学校最後の札苗フェスティバルは…

3年2組 松川 絢音

合唱では、パートリーダーとして責任をもって、切り替えを大事にしながら真面目に取り組みました。クラス全体をまとめるのは困難でしたが、アルトパートでは、どうしたら声を大きく出し、体育館に響かせられるのか、アルトの大事な部分はどこなのか、どこを揃えたら良いのか、色々なことを考えながら歌い上げました。個人的には、声が小さくて響きにくいので、あまり目立った声は出せませんでした。今後は合唱する場面だけでなく、日常生活の中でも自分の仕事に責任をもち、後先をよく考えて行動しようと思いました。

また、吹奏楽部の演奏も合唱以上に頑張りました。8月上旬のコンクールが終わってから本番まで8つの曲を練習してきました。体育系の部活動よりは少し遅めですが、札苗フェスティバルで引退するので、今まで以上に頑張ってきました。合唱の練習と並行してやるのは難しかったのですが、本番当日は思ったよりも生徒のみなさんが盛り上げてくれました。

去年よりも準備が大変な札苗フェスティバルでしたが、頑張ったことを生かして、今後の生活につなげたいです。



公開授業

11月8日に公開授業、学年懇談会・進路説明会が行われました。公開授業では、生徒が学校で頑張っている様子を見ていただくことができたと思います。学年懇談会・進路説明会では、学年ごとに普段の生活・学習の様子や行事について、進路についてのお話をさせていただきました。当日は寒い中、また足元が悪い中ご来校いただきありがとうございました。

